

## 報告事項(2) 令和4年度事業計画並びに収支予算について

### 令和4年度事業計画書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

#### 【事業実施の基本方針】

森や緑は、水源のかん養、二酸化炭素の吸収、生物多様性の保全など多様な機能を有しており、県民の生活を支えている。一方、新型コロナウイルスの感染が続く中で、密を避けた森林内でのレクリエーション活動等への関心が高まっており、これらが県民の健康増進にも寄与すると考えられる。

このため、県民に緑の募金への協力を依頼する活動を行うとともに、募金を活用して、森や緑の育成活動への支援と普及啓発、子どもたちの森林環境学習等を推進する。

#### 【実施計画】

##### I 森林整備・緑化推進事業

##### 1 緑と水の森林ファンド事業

###### (1) 地域緑化イベント等の開催

県民に対し森林の多面的機能や森林整備の重要性を普及啓発するため、県立ふるさとの森公園でのイベントやひょうご木材フェアの開催等に対して助成する。

ア 実施主体：県立ふるさとの森公園管理者等

イ 予算額：400千円

###### (2) 緑の少年団活動助成事業

次代を担う子どもたちが、森林環境学習等を通じて森や緑に関する知識を深められるよう、全県的な緑の少年団の育成に取り組む「兵庫県緑の少年団連盟」の活動に対して助成する。

ア 実施主体：兵庫県緑の少年団連盟

イ 予算額：2,540千円

##### 2 森林保全活動支援事業

###### (1) ゴルファー協力金による緑化事業

公益社団法人ゴルフ緑化促進会の会員である県内ゴルフ場での募金を基に、同会からの支援を受けて、学校・公園等公的施設の緑化活動に対して助成する。

ア 実施主体：学校・公園等の公共施設管理者

イ 予算額：200千円

###### (2) 学校林を活用した森林環境教育促進事業（公益社団法人国土緑化推進機構から助成）

学校林を所有する小学校での森林環境教育を促進するため、地域団体等が実施する森林整備や学習活動に対し、公益社団法人国土緑化推進機構が助成する。

ア 実施主体：地域団体

イ 助成予定額：300千円

(3) 学校環境緑化モデル事業（公益社団法人国土緑化推進機構から助成）

校庭や花壇等の緑化活動を通じて、子どもたちの環境学習を促進するため、学校等が行う緑化事業に対し、公益社団法人国土緑化推進機構が助成する。

ア 実施主体：小学校

イ 助成予定額：500 千円

3 企業の森づくり活動事業

企業や団体が、社会貢献の一環として森林の整備・保全に取り組む「企業の森づくり」を促進するため、県や市町とともに活動に対する助言等を行う。

(1) 協定締結状況

※印は活動終了地

企業・団体名	締結年度	活動地	面積 (ha)
1 生活協同組合コープこうべ	H20	西宮市越水字社家郷山	18.0
※ (株)東芝	20	宍粟市波賀町上野字上東山 ※	36.0
※ コカ・コーラボトラーズジャパン (株)	20	小野市黍田町高山、白谷 ※	10.0
※ 川崎重工業 (株)	20	多可町八千代区大和西谷他 ※	14.0
※ 関西電力労働組合	22	三木市細川町槇山 ※	1.0
※ 富士ゼロックス兵庫 (株)	22	神戸市北区大沢町神付 ※	1.0
2 サントリーホールディングス(株)	22	西脇市黒田庄町門柳	1,053.0
3 グローリー (株)	23	姫路市夢前町菅生潤	40.0
※ 神戸経済同友会	23	神戸市北区山田町下谷上 ※	3.0
※ 黒田電気 (株)	23	川西市黒川 ※	1.0
※ 旭硝子 (株) 高砂工場	23	加東市上久米 ※	1.0
※ 全神戸製鋼労働組合連合会・(株)神戸製鋼所	23	三木市細川町槇山 ※	2.0
※ (株)チュチュアンナ	24	川西市黒川 ※	1.0
4 (株)カネカ高砂工業所	24	多可町八千代区大和東谷	1.0
※ 三菱日立パワーシステムズ(株)高砂工場	24	高砂市阿弥陀町阿弥陀 ※	1.0
5 シスメックス(株)	24	小野市河合西町	2.0
6 (株)TIENS JAPAN	24	宝塚市境野(県立宝塚西谷の森公園)	1.3
※ 関西電気工事工業協同組合	25	加古川市平荘町 ※	2.0
7 住友ゴム工業(株)加古川工場	25	高砂市阿弥陀町阿弥陀	0.3
8 川崎重工業 (株)	26	多可町中区牧野	7.2
9 虹技(株)	28	姫路市夢前町寺(県立ゆめさきの森公園)	1.0
10 全神戸製鋼労働組合連合会・(株)神戸製鋼所	28	三木市福井(県立三木山森林公園)	5.0
11 関西電力労働組合	28	加西市笹倉町	8.5
12 大阪ソーダ労働組合	28	加東市上久米(県立やしろの森公園)	6.0
13 三菱電機株式会社高周波光デバイス製作所	29	加東市上久米(県立やしろの森公園)	1.0
14 (株)日本海水	29	宍粟市山崎町上比地(県立国見の森公園)	3.0

15	日立建機グループ	30	三木市福井(県立三木山森林公園)	1.2
16	川崎重工業(株)	30	小野市黍田町高山、白谷	10.0
17	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	R元	丹波篠山市川原(県立ささやまの森公園等)	655.0
18	アサヒ飲料株式会社明石工場	R03	神戸市北区山田町藍那(キーナの森)	0.3
	計 17企業		18箇所(※印は終了地)	1,813.8

(2) 令和4年度新規取組目標 3企業・団体

#### 4 広報誌の発行

緑の募金の趣旨のほか、緑化作品コンクールの審査結果、森林ボランティア団体の活動状況等を広く県民に普及啓発するため、「みどりの風」を年2回発行する。

- (1) 発行時期：秋季(9月)、春季(3月)
- (2) 発行部数：各2,000部

#### 5 ひょうご森づくり活動賞の表彰

県民の森林整備への参加促進を図るため、模範的な森づくり活動を継続的に行っている森林ボランティア団体を表彰する。

## II 緑の募金事業計画

### 1 緑の募金活動推進事業

#### (1) 募金目標額

令和3年度予算と同額の50,000千円を目標とする。

#### (2) 重点推進期間

募金の期間は通年とするが、特に次の期間を重点推進期間として取り組む。

春季：3月1日～5月31日

秋季：9月1日～10月31日

ただし、新型コロナウイルスの影響も考慮して、この期間にとらわれることなく柔軟に対応する。

#### (3) 募金方法

家庭募金、企業募金を中心に募金を依頼することとし、より幅の広い年代層からご協力いただけるよう、キャッシュレス募金に取り組むとともに、緑の募金機能が付きの飲料水自動販売機の設置を促進する。

また、従来の家庭募金や企業募金の規模を維持しつつ、市町緑化推進委員会並びに市町行政部局(以下「市町緑化推進委員会等」と記載)との連携を図りながら、企業・団体等新たな募金協力者の確保にも努める。

#### (4) 募金の使途

募金は、後記2～4の森と緑とのふれあい支援事業、市町緑化推進委員会等へ

の緑の募金交付事業及びひょうご里山フェスタ共催事業等に充当し、森林整備や地域緑化の推進のほか、森や緑の重要性に係る県民への普及啓発に充当する。

(5) 顕彰

募金に多大な協力のあった企業・団体に対し感謝状を贈呈するとともに、大きな貢献のあった市町緑化推進委員会等を表彰する。

2 森と緑とのふれあい支援事業

(1) 森林保全活動支援事業

ア 森林ボランティア活動支援事業

森林ボランティア等が行う森林整備活動等に対して助成を行う。

(ア) 実施主体：森林ボランティア団体等 9 団体

(イ) 予算額：2,236 千円

イ 森林利活用情報提供事業

県民の森林利用を促進するための広報や標識設置等に対して助成を行う。

(ア) 実施主体：森林ボランティア団体等 11 団体

(イ) 予算額：3,112 千円

(2) 森林学習体験活動支援事業

ア 森林学習体験支援事業

次代を担う子どもたち等を対象にした森林学習活動に対して助成を行う。

(ア) 実施主体：森林ボランティア団体等 12 団体

(イ) 予算額：3,725 千円

イ 緑の少年団活動支援事業

緑の少年団の森林学習活動等に対して助成を行う。

(ア) 実施主体：兵庫県緑の少年団連盟

(イ) 予算額：1,500 千円

(3) ふるさとの巨樹保存事業

地域にとって重要な存在である巨樹の保存に対して助成を行う。

ア 実施主体：3 団体

イ 予算額：929 千円

【注記】

森と緑とのふれあい支援事業は、実施希望があったもののうち、事業実施要領で定める次の事項について特に緊急性が高いものを採択する。

- ① 森林整備や森林環境学習の促進が期待できること
- ② 地形やまちなみ等に適合し、地域の風致の向上が期待できること
- ③ 事業実施後の維持管理ができる体制があること

④ ふるさとの巨樹保存事業にあつては、事業実施後の当該樹木の生存が明らかなものであること

また、採択に当たっては、緑の募金活用の公平性に十分配慮しながら、各市町緑化推進委員会等における緑の募金実績額等にも配慮する。

### 3 緑の募金交付事業

#### (1) 中央交付金

緑の募金の全国組織である公益社団法人国土緑化推進機構が全国規模での緑化事業を行うのに必要な経費の一部を同団体に交付する。

ア 対象者：公益社団法人国土緑化推進機構

イ 予算額：1,250,000円

#### (2) 地域活動助成金

市町緑化推進委員会等が自ら行う緑化事業及び市町緑化推進委員会等が地域の団体の緑化活動を支援するのに必要な経費の一部を交付する。

ア 実施主体：市町緑化推進委員会等

イ 予算額：23,000,000円

#### 【注記】

地域活動助成金は、市町緑化推進委員会等が、森林の整備や地域緑化の推進のほか住民等への緑化思想の普及啓発を目的に企画・実施する取組に対して、市町緑化推進委員会等を経由して募金のあった額の50%を上限として交付する。

### 4 ひょうご里山フェスタ共催事業

県民が森や緑の多様な機能を知り、手入れの大切さ等に関する理解を深める「ひょうご里山フェスタ」を県、開催市町と共同で開催する。

(1) 時期：令和4年秋

(2) 場所：丹波篠山市内

(3) 予算額：5,000千円

### 5 緑化作品コンクールの実施

緑化思想の普及啓発を図るため、県内の児童・生徒を対象として、緑化ポスター及び緑化標語のコンクールを実施する。

(1) 対象学校：県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校

(2) 入選作品の取扱

入選作品の作者に対して、当協会会長から表彰状を贈呈するとともに、特に優秀な作品は、当協会が作成する緑の募金のポスター等に利用する。